

廣田丈自

JOJI HIROTA

From LONDON CONCERT

花の春を愛でる響に包まれる宵



JOJI HIROTA Profile

作曲家・マルチミュージシャン(マルチパーカッション、和太鼓、尺八、歌)。

北海道出身。現ロンドン在住。

京都芸術大学4年在学中、日本の劇団と共にアビニオン芸術祭参加の為、渡仏。その後、英国の“リンゼイ・ケンプ・ダンスカンパニー”に打楽器担当、音楽監督として作品に参加。作曲、演奏した「ONNAGATA」はイギリスの情報雑誌“タイムアウト”のベストダンスカンパニー賞を受賞。他多くのプロジェクトを手がけ、現在に至っている。

北海太鼓の大場一刀、一興を師として80年代から伝統の和太鼓にコンテポラリー色のある独自の太鼓音楽を特徴とする和太鼓グループを結成。ロンドンを拠点として世界各地でのコンサート、音楽祭参加などの活動を盛んに行った。

2007年に世界各国同時に行われた“ライブアース”地球保護を呼びかけたコンサート(ゴア前アメリカ副大統領主催)に参加。ロンドン・ウェンブリースタジアムでのオープニングでは、廣田の作曲「パジェント」をモチーフにした作品を廣田自身の和太鼓グループ、ロジャーテイラー他100名近くのドラマーと演奏する。

2004年、これまでの主に英国内において、日本文化の紹介、普及に貢献したとして在英日本大使館より、大使館長賞を折田大使より授与される。

2007年、日本版ニュース・ウィークの世界が尊敬する日本人100人の1人に選ばれる。

作曲家としての廣田丈自作品・演劇音楽(バーミンガムレパートリー、真夏の夜の夢、他)、英国での人気テレビ番組「野生動物シリーズ“サバイバル(アンソニー・フィリップとの共同作曲)”」は数々の賞を受賞する。

その他BBC テレビドラマ、ロイヤルシェクスピア劇団作品(「マクベス」の共同作曲他3作品)また、ライブラリ音楽としての300に及ぶ曲は(Universal Music Publishing, EMI Music 等で)日本を含めワールドワイドで使用されている。

2012年3月、東日本大震災の復興祈願コンサート継続の一環として被災地からの音楽家及び郷土芸能である虎舞グループを招き、ロンドンにおいて共演。また、東北被災地各地の民謡(南部牛追い唄、新相馬節、宮城長持ち唄)をオーケストラアレンジで初演。

2012年6月5日~10日、東京、仙台市、盛岡市、北上市、大槌町、いわき市で、また、被災地の各学校に、ロンドン・メトロポリタン・オーケストラを率い震災復興支援公演を行い、英国と日本の心を繋いだ。この東北ツアーに先立ち同年5月、エリザベス女王即位60周年の記念行事に招かれイギリスを公式訪問中の天皇皇后両陛下に日本大使公邸でご接見、被災地への音楽活動に対し感謝のおこぼを賜った。

日本が世界に誇れる音楽家として今後の更なる飛躍、活動が期待されている。

